

舞台狭しと踊る舞姫

波津ほのぼの会

ほのぼの会
協力委員・他
No.64号

7月16日(月)の定例会

意気な姿で登場「山吹の会」一座、踊る曲は「気まぐれ渡り鳥・オーイ船方さん」の二曲で幕を切りました。

今日は四人組の超ベテランを送ってくれました。コミセン2F大広間を縦横に飛び跳ね傘の乱舞です。会場からはため息と共に、大きな拍手は鳴り止みません。

今年の10月で14年目を迎えると、リーダーの松下さんが話してくれました。傘踊りだけでなく、自分達で歌詞を考えいくつもの変え歌を作っています。(夫婦春秋を記載)さらに今年にはほのぼの会の皆さんの為に、お腹や胸にクッションを入れ「お触り踊り」これもグループのみなさんでアイデアを出して作成したそうです。踊り子の中には、お腹のクッションを取っても変わらないお腹の大きな人もあり「のち産だ」と言って皆を笑わせていました。

熟女4人を紹介します

松下さん・松本さん
渡辺さん・荒内さん



お触り踊りのサービスです。

各テーブルに伺います、今日は皆さん同性ですから許します。男性がいますと少し上とか、下など触りますから教育上禁止されています。

触り心地は如何ですか？ムニョットとして柔らかい、アラ、恥ずかしいわ。ウッフ〜ン.....



全国仮装アイデア発表会で借しくも抽選漏れになってしまいました

7月の誕生日の方

杉本みかさん

秋野ときのさん

いつまでもお元気で
長生きして下さい

夫婦春秋 (替え歌)

一 今日も朝から 元気よく
皆んなで楽しく ほがらかに
笑顔たやさず 明るく過しや
いやなことなど 吹っ飛ばせ
明日を夢みて 生きようよ
友よ

二 長生きできる この世の中で
人との出会いに 感謝して
これと決めたら 堂々進み
どんな苦労も 音をあげず
歩き続ける どこまでも
先へ



みなさん見ているだけでは身体に悪い、一緒に歌って、一緒に踊るこれが何よりも長生きの秘訣
作曲は有名な方、作詞はわしらだよ。
今日は気分が乗っている、持ってきたもの全部だす。
「夫婦春秋・異国の丘・幸せワルツ」最後は炭坑節で締めくくり、
私たち山吹の会には、特技を持った芸人揃い、書道の達人・文才の女傑・デザイナーの先生・演出家及び監督等々です。



飛び入りの元気な踊り子さんは誰でしょう。当てた方に賞品が出ます。

8月の予定 8月22日(水)

壁飾り(ミニ)&うたです
時間 9時30分

昔は少女合唱団

歌の練習日

8月23日・30日
午前 10時から
歌う曲 里の秋・青い山脈

中央公民館まつりの参加曲です

会場 公会堂です

お茶は各自持参して下さい



私の笑顔を見ないで、私の先の歌詞を見てね。 棒

計報
仲間の揖斐くらさんが7月22日にお亡くなりになりました。お悔やみ申し上げます。
演歌が好きで、悲しい酒・雪椿などを良く歌っていました。
いつも明るく話題も豊富でした。「立てばダイコン・座ればカボチャ・歩く姿はブタのケツ」と言って笑わせていました。